

パブリックコメント実施結果 — 金沢競馬のあり方に関する「中間的なとりまとめ」について —

○ 募集期間 平成18年4月21日(金)～5月11日(木)：21日間

○ 寄せられた意見・提案 9通、37件

○ 基本的事項について

番号	意見・提案の概要	左記に対する検討委員会の考え方(案)	「中間的なとりまとめ」における整理状況			
			番号	項目	実施時期	理由
1	アンケートについては、競馬場に来た人だけに聞くのではなく、街中において、競馬場まで足を運ぶ上でどのようなものに興味を示すかを聞いてみるべきである。	別表(基本的事項1)の理由②の部分で、「毎年、入場者へのアンケートが行われているが、その内容や方法について、今後とも検討していくべきである。」としている。	1	ファンの意見(生の声)を聴く機会をつくる	短期(試行)	① ファンの声を聞くため、提案箱を設置し、その対応を場内に掲示している。また、ホームページでも、随時、提案をもらえる形をとっている。 ② 毎年、入場者へのアンケートを行っているが、その内容や方法について、今後とも検討していくべきである。 ③ 本検討委員会の取りまとめにあたっては、パブリックコメントを実施すること。

○ 新たな振興策について

番号	意見・提案の概要	左記に対する検討委員会の考え方(案)	「中間的なとりまとめ」における整理状況			
			番号	項目	実施時期	理由
2	経費削減策として、ファンバスを廃止または縮小し、その代替として場外発売所を県内外に5箇所程度設置し、売上増加につなげてはどうか。 場外発売所設置において収入を増やすことが一番手っ取り早いことだと考える。設置した自治体には報奨金として売上の何パーセントを支払うことにより一体感を持たせ、黒字転換を図り、地方自治体の財政に寄与することを期待する。	別表(振興策1)で「地元の合意形成が必要ではあるが、まず、収益向上に結びつくかの十分な検討が必要である。」ということから、中期的な方策に位置づけている。 なお、ファンバスの廃止については、別表(経営改善策2、3)で「ファンの足が遠のくことや売得額の減となりかねないことから、十分な検討を行うとともに、ファンの理解を得ることが必要である。」として、中期的な方策としている。	1	場外発売所(専用場外、共同場外、ミニ場外)の設置 〔宝くじ感覚、JRA・車券・舟券の併売、県・市の施設内も視野に入れて〕	中期	地元の合意形成が必要ではあるが、まず、収益向上に結びつくかの十分な検討が必要である。
3	車が無い人の利便性を考え、駅や街中に場外発売所を作るべきだと思う。(機械のみでも可) 宝くじ売場が県庁にあるなら、同規模の馬券発売機があっても良いのではないか。JRAのウインズみたいなものではなく、ミニ場外発売所ならそんなに問題はないと思う。		(経営改善策)			
			2	ファン無料送迎バスの効率的な運行ルート(シャトル化も含む)の検討	短期(試行)	毎年、見直しを行っているが、運行ルートの効率化、有料化や廃止も含め、これらは経費を削減する上で有効な手段の一つと考えられるが、ファンの足が遠のくことや売得額の減となりかねないことから、十分な検討を行うとともに、ファンの理解を得ることが必要である。
4	電話投票では、結果(馬券)が残らず、的中しても自慢できないので、ミニ専用場外発売所をぜひ作ればよい。		3	ファン無料送迎バスの廃止又は有料化	中期	

番号	意見・提案の概要	左記に対する検討委員会の考え方（案）	「中間的なとりまとめ」における整理状況			
			番号	項目	実施時期	理由
5	馬場の改修について、芝生にするとか、アップダウンをつけるとかいうのは、競馬の事を分かっていない人の案だと思う。	別表（振興策3, 4）で、改修費用や維持費、物理的な可否など「十分な検討が必要である。」ことから、長期的な方策としている。	3	馬場の改修（アップダウンのあるコース）	長期	変化のある馬場に改修するには、改修費用に加え、高低差や設定距離といった物理的な可否など、十分な検討が必要である。
			4	馬場の改修（コースの芝生化）	長期	芝生化に伴う馬場の形状の変更も含めた整備費及び維持費が高額になると考えられることから、十分な検討が必要である。
6	競馬体験教室に一度参加したことがあるが、馬券購入方法が中心で、“競馬は楽しいもの”というムードが全く伝わらなかった。馬券購入セミナーを開催する際には、一般競馬ファンの「私の必勝法」などの紹介があっても良いのではないか。	意見を踏まえ、先に整理をした別表（振興策6）の理由①の部分を「初心者向けに、競馬体験教室を年10回程度開催しているが、内容等について、更に工夫することが必要である。」に改める。	6	初心者専用窓口の設置 案内窓口、説明が1つに よる購入方法のレクチャー等	短期 (試行)	① 初心者向けに、競馬体験教室を年10回程度開催している。 ② 現在、案内窓口で各種のPRを行っているが、今後、より効果的な方法を検討すべきである。
7	入場券のプリペイド化は系統的に経費もかかるが、回数券化については賛成である。1,000円で12回入るとか、回数券の半券（表紙）を集めると何か特典があるとかすれば良いと思う。	別表（振興策9）で、入場券の回数券化は、ファンの利便性という点では有効な方策と思われることから、「導入等も検討すべきである。」としている。	9	入場券のプリペイドカード化、回数券化	短期 (試行)	気軽に来場する方策として有効と考えられるが、整備にかかる費用対効果や入場料のあり方も含めた検討が必要である。なお、経費負担の少ない「回数券」の導入等も検討すべきである。
8	オッズプリンターの設置について、場内にあれだけの数のオッズを放送しているテレビがあるのに、刻々と変るオッズをプリントしてもゴミが増えるだけで無意味である。設置に経費をかけても採算がとれない。	別表（振興策14）で「他場での利用状況やファンのニーズを十分に踏まえたうえでの検討が必要である。」ことから、中期的な方策としている。	14	有料オッズプリンターの設置	中期	ファンサービスの向上に有効であると考えられるが、他場での利用状況やファンのニーズを十分に踏まえたうえでの検討が必要である。
9	ギャンブルをする者の喫煙率は高い。客の喫煙率を充分リサーチした上で、その比率に適応した喫煙エリアを決めることがより客へのサービスとなる。ありとあらゆる方面の意見を収集し、最もバランスのとれた方法を検討すべきである。	意見を踏まえ、先に整理をした別表（振興策23）の理由①の部分を「分煙については、現在、一部進められているが、更に利用者の喫煙状況などを把握のうえ、検討していくことが必要である。」に改める。	23	スタンド棟内における喫煙場所の限定 基本的には全面禁煙： 3F観覧席と同様に	短期 (試行)	① 分煙については、現在、一部進められているが、さらに、利用者の理解を得ながら拡大を検討すべきである。 ② 期間限定の試験的な「分煙キャンペーン」などにも努めること。

番号	意見・提案の概要	左記に対する検討委員会の考え方(案)	「中間的なとりまとめ」における整理状況			
			番号	項目	実施時期	理由
10	<p>食事やコーヒーを飲む店のことを考えると、競馬場のイメージが悪くなると思い、初めての人や女性を連れて行くことを躊躇せざるを得ない。お洒落な店に一新してもらいたい。</p> <p>既存店のこともあるが、飲食店・売店を入札制にしてはどうか。せめて3階の食堂くらい新しいファーストフード店にしてはどうか。</p>	<p>飲食店等の改装や新規出店については、別表(振興策31～33)で「民間事業者の誘致や設置場所の確保、既存事業者との競合といった課題があり、十分な検討が必要である。」ことから、中期的な方策としている。</p>	31	コンビニエンスストアの設置	中期	民間事業者の誘致や設置場所の確保、既存事業者との競合といった課題があり、十分な検討が必要である。
			32	お洒落な飲食店、ファーストフード店の出店(若年層対策)	中期	
			33	レース観戦(馬券購入)できるレストランの設置	中期	民間事業者の誘致や設置場所の確保、既存事業者の取り扱いや採算面といった課題があり、十分な検討が必要である。
11	<p>賭式の単純化の一手段として、全てのレースを8枠制にして、8頭目からは全て8枠に入れるようにしてはどうか。8枠に複数頭いれば、代役の的中の楽しさがでることになる。3連単になってから、的中率が減少し、ファン離れに繋がっていることから、善良な競馬ファンに対する最大のプレゼントになると思う。</p>	<p>賭式の単純化については、別表(振興策42)の理由①の部分で「ファンのニーズに合わせた対応が必要である。」としており、また、理由②の部分で「広域場間場外発売における他場のニーズも考慮すべきであり、調整が必要。」であることから、中期的な方策としている。</p> <p>なお、3連勝式については、その発売金額は年々増加しており、平成17年度には全体の約4割にあたる発売実績となっている。</p>	42	賭式の単純化(お金の回転を生むように)	中期	<p>① 平成15年より、3連勝式を導入し、昨年度の売上げの約3割を占めている状況であり、今後ともファンのニーズに合わせた対応が必要である。</p> <p>② 広域場間場外発売における他場のニーズも考慮すべきであり、調整が必要。</p>
12	<p>賭式の単純化について、複勝式やワイドをなくすと初心者や応援馬券を購入しているファンの楽しみが無くなる。</p> <p>馬券に馬名が印字されるのなら単勝だけでも売れるかもしれないが、ファンの多様な楽しみ方に影響がでるような事は止めるべきである。</p>	<p>馬券への馬名の表記については、新たな意見として付加し、「機器やシステム改修などを伴うことから、費用対効果について十分に検討することが必要である。」と整理の上、中期的な方策として位置づけることとする。</p>				
13	<p>中央競馬では、馬名が入った単勝馬券を記念に残しておくためだけに購入する人もかなりいる。それと同様に気に入った馬の記念馬券を購入したい人は大勢いると思うが、現在の金沢競馬の馬券には数字(馬番)しか入っていないため、どの馬の馬券なのか出走表を見なければ分からない状況であり、馬券に馬名を表記した方がよいのではないか。</p>					

番号	意見・提案の概要	左記に対する検討委員会の考え方（案）	「中間的なとりまとめ」における整理状況			
			番号	項目	実施時期	理由
14	<p>【賛成意見】</p> <p>集客力、収入増加策として、JRA主催のGIレースの馬券発売を行ってはどうか。</p>	<p>JRAの馬券発売については、別表（振興策43）で「地方競馬側にとって収益面でのメリットが薄いことや、ファンの馬券購入資金が、中央競馬に流れるといった懸念材料が考えられることから、十分な検討が必要である。」ということで中期的な方策としている。</p> <p>なお、JRAの払戻のみを行うことは、中央競馬会の意向も踏まえた検討が必要であると考えている。</p>	43	JRA（中央競馬）の馬券発売	中期	競馬法の改正により、中央競馬との間で相互に販売を受委託できるようになったが、地方競馬側にとって収益面でのメリットが薄いことや、ファンの馬券購入資金が、中央競馬に流れるといった懸念材料が考えられることから、十分な検討が必要である。
15	<p>JRAの馬券を買うことができるとなれば、北陸にウインズが無いことを考えると訪れる観客は倍以上になると思う。JRAの馬券を買うために訪れる競馬初心者であっても、生で競馬を観戦すればその魅力にとりつかれ、また訪れるということもかなりあると思う。</p>					
16	<p>【慎重意見】</p> <p>「金沢競馬でJRAの馬券を発売してファンを呼び込む」には断固として反対である。</p> <p>一時的にファンは増えるであろうが、最終的には地方競馬場が「JRAの地区場外発売所」に成り下がるだけで金沢競馬場には100%メリットはない。</p> <p>JRAの馬券を売ることは地方競馬のクビを自ら絞める自殺行為であり、中央競馬会がどんなに美味しい条件で馬券発売を押し付けてきても断ることが金沢競馬のためだと思う。</p>					
17	<p>JRAのファンは地方競馬をしない人がほとんどであり、JRAの馬券を発売しても金沢競馬のファンは増えないし、馬券を売るメリットもないと思う。ファンの資金の流出を心配するならなおさらであり、高崎、新潟の二の舞になると思う。</p>					
18	<p>売上げを伸ばす一番簡単な方法は、JRAの顧客を奪うことであるが、JRAの馬券を販売しても逆に金沢競馬の売上げがJRAに回ってしまうので好ましくない。</p> <p>前例はないが、JRAの払戻機のみを1台設置し、換金したその場で金沢競馬の馬券を購入してもらうことができれば良いのではないか。</p>					

番号	意見・提案の概要	左記に対する検討委員会の考え方（案）	「中間的なとりまとめ」における整理状況			
			番号	項目	実施時期	理由
19	いつも同じメンバーで魅力あるレースが組めないという声が地方競馬にはついて回る。それは、 ・ 合計9パターンの距離があるのに馬が疲れるからとの理由等で使用していない。 ・ クラス分けのとおりでメンバーが同じである。 ・ 他地区との入替、交流が少ない。 からである。まだ行っていない事が多すぎる。企業努力として、職員にも改善策を考えさせるべきである。	別表（振興策44）で「これまでも格付け方法の変更や距離の多様化（合計10パターン）等により魅力あるレースの提供に努めてきているが、今後、力の均衡した馬によるレースや短距離レースなど、更に工夫を凝らすこと。」としている。 なお、「中間的なとりまとめ」にあたっては、委員はもとより、競馬関係者や県・市の職員からも新たな振興策や経営改善策についての意見・提案を受けている。	44	力の均衡したレースや短距離レースの実施	短期（試行）	これまでも格付け方法の変更や距離の多様化等により魅力あるレースの提供に努めているが、今後、力の均衡した馬によるレースや短距離レースなど、更に工夫を凝らすこと。
20	中・長期的に集客力をアップさせるために、スターホースの育成を図ってはどうか。	別表（振興策46）で、新たなスターホースを育成するには、賞金、出走手当の引き上げが考えられるが、「毎年減収傾向となっている現況下においては難しいが、最終的にファンや収入の増につながるようになるのであれば、経費増の対応も含め、関係者と十分に調整していく必要がある。」として、中期的な方策としている。	46	賞金、出走手当の引き上げ スターホース・スタージョッキーの育成、在厩馬の安定的な確保	中期	① 毎年、減収傾向となっている現況下においては、難しい。 ② しかし、最終的にファンや収入の増につながるようになるのであれば、経費増の対応も含め、関係者と十分に調整していく必要がある。
21	短期的に集客力をアップさせるために、GIレースの誘致、ハルウララキャンペーンへの参加などを行ってはどうか。	GIレースの誘致については、別表（振興策48）で「誘致に必要な施設整備の関係もあり十分な検討が必要である。」として、中期的な方策としている。 また、全国的な人気競走馬、騎手の誘致についても、別表（振興策66）で「所属先の意向を踏まえながら、広報も含めた誘致方法について、十分な検討が必要である。」ということで、中期的な方策としている。	48	JBC競走（ジャパンブリーディングファームズカップ）の誘致	中期	多くの競馬ファンを取り込む大きなイベントであるが、これまでに実施した他主催者における収支状況（誘致に必要な施設整備を含む）等も踏まえ、十分な検討が必要である。
			66	ハルウララの全国キャラバン誘致	中期	全国的な人気競走馬、騎手の誘致によって、一定の集客効果があると考えられるが、所属先の意向を踏まえながら、広報も含めた誘致方法について、十分な検討が必要である。

番号	意見・提案の概要	左記に対する検討委員会の考え方（案）	「中間的なとりまとめ」における整理状況			
			番号	項目	実施時期	理由
22	競馬のPRについて、子供の遠足の候補地として宣伝していないのではないかと。また、開催日を周知するため、金沢駅前でのぼりとビラを配って宣伝することも必要ではないかと。	馬場中央部の遊び場や芝生広場の利用については、保育園の遠足に活用されるなどの実績もあり、別表（振興策52）で「利用について広くアピールすること。」としている。 開催日の周知については、開催ごとの新聞・ラジオ等での広報と、年間に数回のビラ配付が実施されているところであるが、別表（振興策72, 73）で「効果的・効率的な方法について工夫・検討すること。」としている。	52	子供たちの遠足への活用	短期（試行）	馬場中央部の遊び場や芝生広場の利用については、現在、一般県民に無料解放しており、利用について広くアピールすること。
			72	新聞（地方紙、全国紙、スポーツ紙）、テレビ（CF作成のうえ放映）、パソコン等による広告宣伝	短期（試行）	効果的、効率的な方法について、工夫・検討すること。
			73	タウン情報誌や情報番組での金沢競馬の紹介（施設、馬の紹介や競馬体験レポート）	短期（試行）	
23	ファン参加型の競馬運営やボランティア等が、競馬の公正確保という面で、ことごとく実施不可能なものになっていると思う。競馬を理解し馬を愛してもらうため、規制を緩めてもらいたい。 応援したい馬や騎手、普段は話のできない調教師や厩務員と少しでも話ができたりすれば、応援馬券も買いたくなるし、競馬場へ通うのが楽しくなったりすると思う。 色んな人の思いや、関係者の頑張り、馬の頑張りがあることをもっとアピールし、競馬を理解してもらうことが大切だと思う。	別表（振興策65）で「競馬の公正確保という面での問題点などについて、十分な検討が必要である。」として、中期的な方策としている。 なお、規制緩和について、他の地方競馬主催者と十分、協議・連携し、国等に対し必要な措置を求めていくべきと考える。	65	競馬とのふれあいの増 〔非開催日の厩舎、調教見学等〕	中期	厩舎見学や競走馬の調教見学などは、競馬ファンのすそ野を広げる上で効果があるとは考えられるが、競馬の公正確保という面での問題点などについて、十分な検討が必要である。
24	調教や能力検査の見学会を実施し、更に調教師や騎手にその様子を解説してもらうような場を設けることができないか。そのような場があればそこで見た馬や調教師、騎手を応援する意味で馬券を購入する人も増えるのではないかと。					

番号	意見・提案の概要	左記に対する検討委員会の考え方(案)	「中間的なとりまとめ」における整理状況			
			番号	項目	実施時期	理由
25	競馬は健全な公営ギャンブルであるということを踏まえた一般の人達に対するイメージの一新が必要だと思う。可能な範囲での改修をし、”金沢競馬のリニューアルオープン”みたいな形で宣伝をすれば、一般の人達が持っている間違っただ認識を取り除くことができると思う。	PR方法については、別表(振興策70～73)で、広報媒体を含め、「効果的、効率的な方法について、工夫・検討すること。」としている。	70	競馬のイメージを改善するPR方法 〔100円でも30分(レース間隔)楽しめる手軽さ サラブレッド=芸術品(美しさ、躍動感)を強調 収益の仕組みをわかりやすく説明(ギャンブルイメージの払拭)〕	短期(試行)	広報媒体、方法等について、工夫に努めること。
26	金沢競馬も独特の楽しみ方があるのではないか。主催者が努力していても情報公開がファンの方にむいていなければ空回りになると思う。		71	金沢競馬場のネーミング、ロゴマークの周知 〔あることを知らない人が大勢いると思うので広報活動をもっとすればどうか〕	短期(試行)	更なる周知に努めること。
			72	新聞(地方紙、全国紙、スポーツ紙)、テレビ(CF作成のうえ放映)、パソコン等による広告宣伝	短期(試行)	効果的、効率的な方法について、工夫・検討すること。
			73	タウン情報誌や情報番組での金沢競馬の紹介 〔施設、馬の紹介や競馬体験レポート〕	短期(試行)	
27	競走馬(サラブレッド)について、ほとんどの人は触ったことも、乗ったことも、仕草の可愛らしさも知らないと思う。そのことから、例えば土・日の人が集まる街中でおとなしい馬を展示する等を行ってはどうか。	別表(振興策74)で「各種イベントが競馬開催日と重複していることから、参加方法等について、十分な検討が必要である。」として、中期的な方策に位置づけている。	74	各種イベントへの積極参加 〔犀川まつり、歩行者天国等〕	中期	金沢競馬を県民にアピールする方法としては、非常に効果があると考えられるが、各種イベントが競馬開催日と重複していることから、参加方法等について、十分な検討が必要である。
28	金沢競馬はスタート合図から本当のスタートまで時間をかけすぎであり、JRAより時間がかかりすぎる。ゲートに入らない馬の頭に袋をかぶせるなど、何か早くする工夫をすべきである。	スタート時間の厳守は、「競馬の公正確保や他場との連携の上からも、定刻発走に努めるべきである。」ことから、新たな意見として付加し、短期的な方策として位置づけることとする。	新規			

○ 更なる経営改善策について

番号	意見・提案の概要	左記に対する検討委員会の考え方（案）	「中間的なとりまとめ」における整理状況			
			番号	項目	実施時期	理由
29	色々と業務委託していると思うが、もっと経費を削減できるのではないかと思う。 指名入札についても通年の指名では談合の可能性を含んでいるように思われるので、金沢競馬再生のために真に削減に意欲ある業者の選定を行ってはどうか。	別表（経営改善策1）で、民間活力を導入することにより、運営手法の改善や業務の効率化が期待できることから、「導入に向けて検討を進めること。」としている。 なお、業務の委託については、一般競争入札を原則にすべきと考える。	1	民間委託の促進による経費削減	短期（試行）	競馬法改正に伴い、各種業務の委託が可能（規制緩和）となったことを受け、民間活力を導入することによる運営手法の改善、業務の効率化が期待でき、導入に向けて検討を進めること。
30	駐車場や送迎バスの有料化については、立地条件を考えると無茶苦茶であり、絶対にやるべきではない。	別表（経営改善策2、3）で、「ファンの足が遠のくことや売得額の減となりかねないことから、十分な検討を行うとともに、ファンの理解を得ることが必要である。」として、廃止や有料化については中期的な方策としている。	2	ファン無料送迎バスの効率的な運行ルート（シャトル化も含む）の検討	短期（試行）	毎年、見直しを行っているが、運行ルートの効率化、有料化や廃止も含め、これらは経費を削減する上で有効な手段の一つと考えられるが、ファンの足が遠のくことや売得額の減となりかねないことから、十分な検討を行うとともに、ファンの理解を得ることが必要である。
			3	ファン無料送迎バスの廃止又は有料化	中期	
31	競馬以外の収入獲得方法として、ホースセラピー、乗馬教室等を開催してはどうか。	ホースセラピーや乗馬教室の開催については、新たな意見として付加することとする。 なお、現役の競走馬では危険性を伴うことから、引退した競走馬を活用することが考えられるが、「馬の維持管理という点で費用対効果を十分に検討する必要がある。」ことから、中期的な方策として位置づけることとする。	新規			

○ 今後のあり方について

番号	意見・提案の概要	左記に対する検討委員会の考え方（案）	「中間的なとりまとめ」における整理状況			
			番号	項目	実施時期	理由
32	安易な決断は、石川県内だけでなく日本国中の競馬に関わる関係者、北海道の競走馬生産者、果ては国内の馬産そのものまで揺り動かしてしまうことをよく理解し検討すべきである。	※ 「今後のあり方」については、「中間的なとりまとめ」の段階では、整理していないため、「最終的なとりまとめ」において整理する。				
33	競馬は世界に通じるスポーツであり、見るだけでも楽しく、ギャンブル性も楽しめる。 金沢競馬場は、中央競馬に次いで健全で立派な設備を有していることから、さらに改善にて明るく楽しい競馬場にして、存続するよう努力してもらいたい。					
34	廃止する場合は、跡地は高崎のように、JRAや他の地方競馬の馬券発売施設にすればよいと思う。そうすれば競馬ファンも喜ぶし、該当団体からお金も来るのではないか。競馬を開催するより経費は抑えられ、飲食・清掃・馬券発売と地域の雇用も一定数確保できると思う。					

○ その他

番号	意見・提案の概要	左記に対する検討委員会の考え方（案）	「中間的なとりまとめ」における整理状況			
			番号	項目	実施時期	理由
35	「競馬場が無くなるのでは」という不安を抱えたままでは、厩舎関係者や騎手等が十分に仕事ができる状態ではなくなってしまい、レースが面白くなったり、客にも伝わってしまう。安心できる状況で仕事ができるようにするべきであり、それが一番大事だと思う。	いかにすれば、競馬ファンを呼び戻すことができるかといったことについて、主催者、競馬関係者との間で協議を行い、双方が一致団結して取り組むことが、不安を払拭するうえでは必要ではないかと考えている。				
36	職員は客に快適なサービスを与え、また来てもらえるよう努力することが必要である。その努力があってこそ継続して勤務でき、継続して給料をもらえることになると思う。 普通の会社であれば「事業縮小＝リストラ」であり、県・市の職員に戻れば良いと考えている者がいれば、最善の方法を考えて行動できる者と入れ替えるべきである。	経営改善に向けた今後の取り組みの「基本的考え方」において記述しているように、「競馬事業を実施している限りにおいて、競馬関係者が一丸となって、日々、創意工夫しながら進めることが大切である。」と考えている。				

番号	意見・提案の概要	左記に対する検討委員会の考え方（案）	「中間的なとりまとめ」における整理状況			
			番号	項目	実施時期	理由
37	金を増やそうと思う者が行くところは、普通に考えれば気軽に行ける距離で一気に10～20万を手にする可能性があるパチンコである。 その理由は、パチンコには、明確な「テラ銭」が表示されていないからであり、パチンコ屋に「テラ銭」を明示させるような条例をつくってはどうか。 また、法律を改正して、パチンコ税として、国庫や地方自治体へ貢献させるように働きかけてはどうか。	パチンコは、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律の適用を受ける遊戯であり、店を営む者は、国家公安委員会規則で定める遊技料金、賞品の提供方法及び賞品の価格の最高限度に関する基準に従うこととされている。 従って、提案のパチンコに関する規制や課税については、 <u>競馬運営に直接の関係がないことから、検討委員会として取り扱わないこととする。</u>				